



10月号 2021-2022
No. 532

西条

第61代会長スローガン 「 伝承 そして新たなる時代へ 」

キーワード 「 挑戦 」



献血奉仕実施 2021.9.30 於~フジグラン西条駐車場内



ライオンズクラブ国際協会 336-A地区
2R4Z 西条ライオンズクラブ 広報誌

2021-2022 ライオンズクラブ国際協会会長

ダグラス M・アレキサンダー

テーマ 「 We Serve (我々は奉仕する)」

メッセージ 「 心からの奉仕を 」 *Service from the Heart*



2021-2022 ライオンズクラブ国際協会 336-A地区ガバナー

蔵本守雄

スローガン 「 命燃やして恋せよライオンズに 」

キーワード 「 Overcome 」



2021-2022 ライオンズクラブ第 61 代会長

曾我部克正

結成60周年記念大会 2022年4月3日(日)

大会テーマ 「 未来への提言 」

記念ゴルフ大会 2022年3月27日(日)



■ 環境保全・保健福祉委員会事業

献血実施 2021年9月30日(木)
10:00~16:00

献血実績 来場者 118名
400ml 献血 108名

~多くの御協力に感謝、ありがとうございました~
次回は、2022年3月頃を予定しています



新型コロナ感染の影響で、献血協力者の減少傾向がみられるそうです。輸血が必要な患者さんを救うことができるのは、皆さまの助け合いでしかありません。献血実施当日は、9月末日とは思えない程の暑さで、お手伝いをするメンバーも大変な体力を使いました。今の社会状況を考えると、献血に協力いただける方が少ないかもしれないとの思いを覆し、10時の受付から続々と会場へお越しいただき、結果108名もの献血ができました。ありがとうございます。コロナ禍で奉仕事業が思うように実施できない中、多くの善意に触れ大変嬉しく、有意義な一日となりました。皆様、お疲れ様でした。





生年月日 昭和2年 2月23日生まれ (満 94 才)

[L. 今岡徳次郎 ライオン歴]

1961年10月19日 西条ライオンズクラブ結成メンバー クラブ在籍60年
1974年 7月 ~ 第 14 代クラブ会計(会長 松原 功/幹事 坂田昌英)
2003年 7月 ~ 第 43代クラブ会計(会長 藤田公道/幹事 寺川治美)
2005年 7月 ~ チャーターメンバー 加藤 敬 先生と共に終身会員となる

弔 辞

元会員 篠原医院 篠原秀幸

今岡徳次郎さまの訃報に接し、心からお悔やみ申し上げます。ライオンズクラブでは奉仕活動、ゴルフなどいつも一緒させていただきました。いつも控え目でシャイな人柄でした。

私たちは昭和一桁生まれで、平成、令和と、ほぼ1世紀をともに過ごしました。太平洋戦争で徹底的に破壊された日本で青春を送り、事業を起こし、この西条で一生涯を過ごされました。

私は昭和 38 年、京都大学から西条中央病院外科に赴任して参りました。初代院長で教室の大先輩の生野先生と外科を担当しました。先生は昭和 36 年、西条市にライオンズクラブが生まれた時のメンバーで、今岡さんと同じチャーターメンバーでした。月 2 回の例会日、先生はとても上機嫌で、手術も一切若輩の私に任せて頂いたと記憶しています。

ライオンズクラブという名前も初めて知り、楽しい集まりなんだなあと思いました。

当時は医師会員も、ロータリークラブかライオンズのどちらかに入会していました。開業後、早速西条ライオンズに入会させていただき、今岡さんにご指導、ご友誼をいただきました。

西条に来て、冷たいうちぬき水を使った冷房には驚きました。

そのころ市内で電気店を開かれていた今岡さん、電気洗濯機、テレビ、炊飯器など白物家電や、テレビ、パソコンなど AI や IT の普及で、市内では無くてはならない電気店になりました。

医院の電気関係はすべてお世話になりました。

現在は後継者の正士社長のもと(株)西電として、太陽光発電など社会的インフラ構築など発展をつづけて居られます。

また、ライオンズクラブの活動や、西条商工会議所の運営など、社会奉仕を続けられています。

奥様の教子様はご主人を亡くされ、どんなにかおさみしいことでしょう。

毎年のインフルエンザの予防注射などで、ご夫妻の仲睦まじいお姿を思い出します。

家内とは同じ教子という名前もご縁があったのか、ソロプチミストを発足した時の仲間でした、会の旅行など引っ込み思案な家内を引き出して頂きました。

今岡徳次郎様を偲び

中村草田男の “ 降る雪や 明治は遠くなりけり ” になぞらえて、

“ コロナ禍や 昭和も遠くなりけり ” の思いです。

本当に寂しい限りです、どうか安らかにお眠り下さい。



シリーズ 伊予西條遺産

～ テーマ ～

第二代伊予西条藩主 松平頼致(まつだいらよりよし)
～ 紀州6代藩主 徳川宗直 ～

西条藩初代藩主・松平頼純の五男として誕生し母は太田氏(観樹院)幼名は甚太郎。

宝永3年(1706年)8月28日に兄で正室の子であった松平頼雄が突然廃嫡され、代わって頼純の世子となった。宝永6年(1709年)7月5日、江戸の西条藩邸で廃嫡された頼雄の復権を強諫した家老の渥美甚五郎を、頼純自ら手討ちにして仕損じたときには、怯む家臣に代わって頼致が止めを刺した。

正徳元年(1711年)11月、頼純の跡を継いで西条藩主となった。西条治世五年で、正徳6年(1716年)に宗家の紀州藩主、徳川吉宗(従弟にあたる)が将軍に就任したため、初代紀州藩主徳川頼宣(とくがわよりのぶ)の孫にあたる松平頼致が宗家の家督を継ぐこととなり、紀州藩の第6代藩主となり官位は従2位、権大納言。徳川宗直(とくがわむねなお)と改名した。西条藩は弟の頼渡が継いだ。

宝暦7年(1757年)7月2日江戸中屋敷にて享年76歳にて死去した。紀州藩主としての治世は41年2か月であり、この間の江戸参府17回、紀州帰国17回、紀州在国の通算は14年4か月であった。

正室はなく側室を11人置き6男10女という子女に恵まれた。側室のひとり永隆院(1702～1781)は名を「さく」といい正徳4年13歳のとき彼女にとって一生を決定する僥倖に恵まれることとなり時の西条二代藩主頼致が入国し、領内巡視の際、土居町津根の八日市の水屋池に居合わせたお作(当時13歳)が頼致に「お茶を供した」とも「湧水を供した」とも言い伝えられ、今に「お作さんの井戸」として残っている。



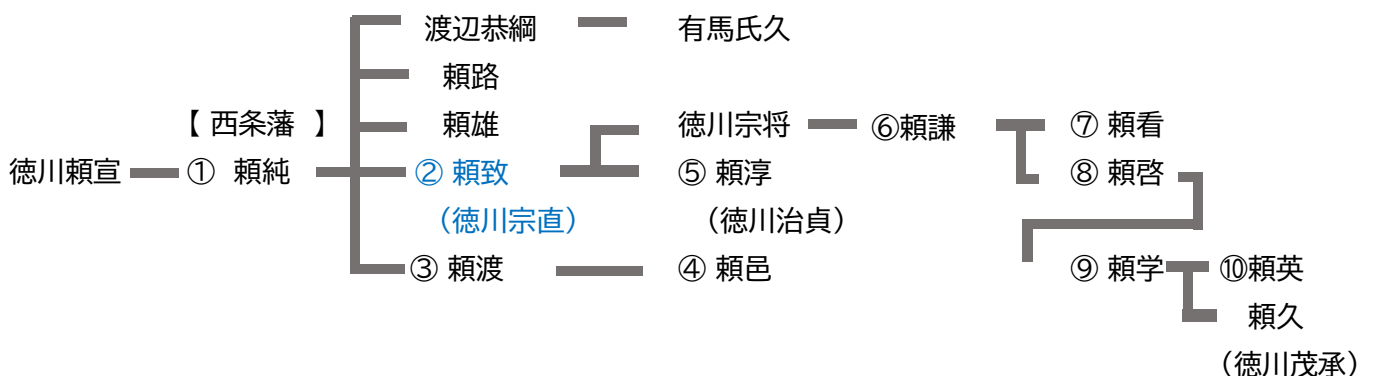
「西条誌」は永隆院について「永隆院殿、御容色すぐれて美しく入らせられたるにては無かりし、然れども、いまだ貴からざりし時より、御行義正しく、御慎み深かりし事、村老の口碑にのこれり」と記載している。そこで頼致はお作を見染め、側室として西条藩に呼びよせた。

頼致の西条入国はこの正徳4年の一回のみである。

なお永隆院の長男は紀州藩を継ぎ、第7代紀州藩主徳川宗将(1720～1765)となり、次男頼淳(よりあつ)は西条藩5代藩主となりのち第9代紀州藩主、徳川治貞(1728～1789)となる。

孫、徳川重倫(1746～1829)は紀州藩8代を継ぎ、お作(永隆院)は、徳川御三家、紀州藩の母親として崇められた。

西条松平氏略系図





健脳のすすめ

越智英明

先日、多湖輝先生の「100才になっても脳を元気に動かす習慣術」という本を読み返しました。買ったのは10年近く前だったと思います。当初は全部読みきってなかったと記憶していますが、この年になっていささかタイトルが気になったのかもしれませんが。一気に読破しました。

以前、クラブメンバーの大先輩、白石基先生の記事、「私の人生観」を思い出しました。それは「人間いくつになっても好奇心を失ってはいけない」という様な内容でした。

私もそうですが、とかく年齢がかさむと何事も億劫になりがちで、例えば、服装などでも、つい同じ物を着てしまったり、新しい製品などが出ても関心を持たない、最近のスマホなど良い例だと思えます。私がLCに入会したのは、8代会長 加藤敬先生の時代でしたが、例会ではすでに、皆さん揃いの紺のジャケットを着用していました。私も右へ倣えと、例会はもとより家族会にも常に紺のスーツで出席していました。そんな折、或る大先輩から、「越智君はいつも紺ばかりだねえ」と云われました。私はそれ迄、あまり服装のことなど気にもしていなかったので、大変ショックを受けました。

さあそれから、大変気にする様になり、今日はどれにしようかなどと迷い、ついにカミさんからは、「あんな、女じゃあるまいし、いい加減にしたら」とまで云われました。

それからこのかた、いわゆる「着まわし」を心がける様になっています。

さて、私の若い頃は「認知症」という言葉は、あまり聞きませんでした。周知の如く、長寿社会の今となっては社会問題にまでなっています。

そして、新薬などが次々と開発されはじめ、長寿に一層の拍車をかけると思えます。

多湖先生は、人間には「笑い」「ユーモア」など、いわゆる「とんち」に富んだ会話こそが認知症などの予防になり、健康な脳、つまり健脳につながると説いています。

そしてそれこそ人間がみ出した「老化防止の知恵」だと云っています。

また、ノンフィクション作家の早坂隆先生は自らの著書の中で、1995年の阪神淡路大震災の時、関西人は得意のユーモア精神を失わなかったと云っています。

例えば、記者が「家はどうなりました」と聞くと「貴乃花やねん」と。何ですかそれ、「全焼(全勝)や」。当時貴乃花は横綱になったばかりで強かった。又、東京から来たボランティアの学生が「東京も、関東大震災から復興しました。頑張りましょう」それを聞いた一人のおじさんが「お兄ちゃん、あんな若そうに見えるけど年なんぼや」つまり、70年以前の事を知っている人はもう90才近い老人のはずです。こんな言葉が即座に出てくることこそ、脳が若い証拠です。まだあります。少し古い話ですが、1979年に114才で世界最長寿者として、ギネスブックに載った、徳之島の泉重千代さんを記憶されてると思えますが、「長寿の秘訣は」の質問に「まあ、酒と女かのう」どんなお酒ですか「黒糖焼酎をうすめて」女性はどんなタイプ「やっぱり、年上かのう」この見事なユーモア感覚こそ、正に長寿の秘訣ではないでしょうか。

また、金さん、銀さんが人気者となって、出演料などがいっぱい入る様になった時、「お金を何に使いますか」という問いに対して、即座に「老後の蓄えにします」

どうです、この人たちの見事なユーモア。すごいと思いませんか。

以上の様に、日頃のダジャレや笑いを大切に生き方こそ長寿。特に脳長寿を保つ秘訣ではないでしょうか。

さあ皆さん、私たちも何事にも好奇心を持ち、大いに脳をきたえようではありませんか！

冒頭の白石基先生の「私の人生観」を紹介します。34年も前に書かれていますが、今、読み返しても全く色あせていません。

「私の人生観」

白石基

今更しかめつらしく、自分の人生観を振り返ってみましても、遠いかすみの彼方の若い日に、懐疑精神や、批判精神にふりまわされた、おぼろげな記憶が思い出される以外に、これと言って確たるものが、即座には浮かんできません。これは人生観なるものが年代に応じて、流動的に変化するからではないでしょうか。過去に抱いた様々な人生観を、ひとつひとつ羅列してみても仕様がありませんが、唯一つ言える事は、人間はどんな場合でも、又、どんなに年をとっても、好奇心を失ってはならないということです。

これが人生観と言えるかどうかは別として、人間が好奇心を失わない限り、挫折感に打ちひしがれて落ち込んだりするようなことは先ずあり得ないだろうと思われまふ。言いかえますと、好奇心は、人間の生活力、生命力の原動力と言えまふ。ライオンズクラブの皆さん、何かにつけ旺盛な好奇心をいつまでも持ち続けて下さい。皆さんが澁刺とした若さを、今後とも失わないために。



西条ライオンズクラブ 会員募集中!

We Serve

◎ライオンズクラブとは

世界最大の社会奉仕団体のことです。
世界で約 200 以上の国または領域にあり
49,000 を超えるクラブが存在し、140 万人以上の
会員がいます。あなたも世界の一員になりませんか。

◎西条ライオンズクラブは

国内で 334 番目、愛媛県下では 9 番目のクラブとして
結成されました。「We Serve～我々は奉仕する～」を
合言葉におなじ志をもつ仲間同士が集まって奉仕活動
を行っています。

人の為に、社会の為に、一人ではできないことを、出
会いを通して集まった会員が力を合わせて、それぞれの
地域において社会奉仕に貢献していこうという団体で
す。



災害地への復興支援金募金活動

編集後記



金木犀が香るこの時期は西条祭りで盛り上がる頃ですが今年も統一運行は自粛です。ワクチン接種が国民の 50% を超えてきて感染者が減少傾向になってはいますが、未だ新型コロナウイルスが全国で猛威を振るい、愛媛県もまだまだ感染者が連日報告されています。この様な状況下でライオンズ活動も自粛し例会や事業も取り止めになり、広報誌に掲載し皆様に報告する記事に苦労しています。広報委員会で企画記事を考えて、やり繰りしています。皆様の御協力を仰ぎ、広報誌に掲載して読んで貰いたい記事があれば募集したいと思います。よろしく願致します。

MC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加委員 寺川治美

ほのぼのシリーズ

わたしのすきなもの

No. 32 村瀬文隆

■ 好きな本

池井戸 潤 は全て読んでいます

■ 好きな車

初代フェアレディーZ (トミカで所有)

■ 好きな場所

加茂川



■ 好きな芸能人

きれいな人が多すぎて選ばません

■ 今、はまっていること

娘をおちよくって、コテンパンにやり返されること(日課です)



西条ライオンズクラブ

発行者 会長 曾我部克正
幹事 植木光夫
[MC・地区誌編集委員会]
委員長/副委員長 高田潤一/二瓶大介
編集委員 越智英明・村上公明・寺川治美
盛實正人・小野雅志
例会日 毎月 第1・第3火曜日 (12:30~13:30)
例会場 西条商工会館
発行 西条ライオンズクラブ事務局
印刷 プリントワールド ONO

〒793-0027 愛媛県西条市朔日市779-8
西条商工会館3F
TEL(0897)56-3980
FAX(0897)56-9251
E-mail saijo-1c@abeam.ocn.ne.jp
ホームページ http://saijo-lions.jp
facebook http://facebook.com/saijo.lions/